

教育研究業績

人間発達学部子ども発達学科

氏名	松實 輝彦	職名	准教授
教育活動	[学部] 造形実技1,造形実技2,図画工作,図画工作科指導法,大学生になる,入門演習,専門演習,卒業研究, 子ども学総論,子どもの発達と芸術 [大学院] 子どもとアート特論,子どもとアート特演		
学位	平成14年3月 修士(学術)(神戸大学) 平成23年9月 博士(学術)(神戸大学)		
学歴	平成3年3月 大阪教育大学教育学部小学校教員養成課程美術科 卒業 平成12年4月 神戸大学大学院総合人間科学研究科博士前期課程人間行動・表現学専攻 入学 平成14年3月 神戸大学大学院総合人間科学研究科前期課程人間行動・表現学専攻 修了 平成20年4月 神戸大学大学院人間発達環境学研究科博士後期課程人間表現専攻 入学 平成23年9月 神戸大学大学院人間発達環境学研究科博士後期課程人間表現専攻 修了		
職歴	平成3年4月 神戸市立二葉小学校 助教諭(平成4年3月まで) 平成4年4月 神戸市立大池小学校 教諭(平成8年3月まで) 平成8年4月 神戸市立青陽東養護学校 教諭(平成18年3月まで) 平成18年4月 神戸市立箕谷小学校 教諭(平成19年3月まで) 平成19年4月 甲子園短期大学幼児教育保育学科 准教授(平成24年3月まで) 平成24年4月 名古屋芸術大学人間発達学部子ども発達学科 准教授(現在に至る)		
専門分野	造形教育,写真史,視覚文化研究		
研究課題	造形教育の研究については、造形表現を主とする保育者養成のテキストを、他大学の研究者とともに現在作成している。主文社から、今年中に刊行予定である。仮のタイトルは『保育者をめざす 楽しい造形表現』で、「芸術と文化」「海外の造形教育」「描く表現の発達段階」等、9項目の執筆を担当している。また、視覚文化史の研究では、同志社大学・竹内幸絵教授が代表の科研「プレスアルト研究」に参加し、大阪府立江之子島文化芸術創造センターで10月開催予定の展覧会および記念シンポジウムでの発表を準備している。		
	[著書] ・「現代アートをあそぶ 特別支援学校の造形教育論」(単著) かもがわ出版(平成21年12月) ・「広告写真のモダニズム 写真家・中山岩太と一九三〇」(単著) 青弓社(平成27年2月) [学術論文] ・「中山岩太と広告写真のモダニズム—第一回国際広告写真展をめぐって—」(単著) 甲子園短期大学研究紀要第26号(平成20年3月) ・「怪獣造形と美術Ⅰ—成田亨の怪獣デザインをめぐって—」(単著) 大学美術教育学会誌第40号(平成20年3月) ・「怪獣造形と美術Ⅱ—高山良策の怪獣立体造形を中心に—」(単著) 大学美術教育学会誌第41号(平成21年3月) ・「中山岩太と板垣鷹穂—1930年代初期の広告写真をめぐって—」(単著) 甲子園短期大学紀要第27号(平成21年3月) 「中山岩太と百貨店文化—業界誌『ニュースタディオ』の分析を中心に—」(単著)、 甲子園短期大学紀要第28号(平成22年3月) ・「高校生への写真作品による鑑賞教育の試み—中山岩太《海のファンタジー》を題材として—」 (単著) 名古屋芸術大学研究紀要第34号(平成24年3月) ・「幼児教育における玩具を用いたオートマティズム絵画製作について—保育者養成校での造形実践の事例を中心に—」(単著) 名古屋芸術大学研究紀要第36号(平成26年3月) 「嶋本昭三の芸術教育活動Ⅰ—指導書『じぶんも知らないじぶんの絵』をめぐって—」(単著)、 名古屋芸術大学人間発達研究所年報第4号(平成27年3月)		

	<ul style="list-style-type: none"> ・「話す写真家たち―戦間期のラジオテキスト『写真講座』の図像をめぐって」(単著) 大正イマジュリイ第11号(大正イマジュリイ学会 平成28年3月) 「嶋本昭三の芸術教育活動について―アール・ブリュットの観点からのアプローチ」(単著) 美術教育学第49号(大学美術教育学会 平成29年3月) ・「日本の初期広告写真を概観する―小川一真から杉浦非水に至る美人広告写真の系譜」(単著) 大正期東アジアにおける新聞広告の視覚文化論(大正イマジュリイ別冊) (大正イマジュリイ学会平成29年3月) ・「貼り絵製作へのまなざし―小学校図画工作科の事例研究」(単著) 名古屋芸術大学研究紀要第38号(平成29年3月) ・「小学校図画工作科のポスター製作における情報イメージについて」(単著) 名古屋芸術大学教職センター紀要第6号(平成29年9月) ・「愛友写真倶楽部とラジオⅠ―榊原青葉が語った「写真百年祭」(1925年)について―」(単著) 日本写真芸術学会誌第26巻第2号(平成29年12月) ・「愛友写真倶楽部とラジオⅡ―永田龍二が語った「写真講座」(1935年)とモダン都市・名古屋の 写真家たち―」(単著)日本写真芸術学会誌第27巻第1号(平成30年6月) <p>[学会発表]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ヘンリー・ダーガーの表現技法をめぐって―蒐集とカラーージュ」 日本美術教育学会第58回学術研究大会滋賀大会(滋賀県立近代美術館 平成21年9月19日) ・「写真作品による鑑賞教育―中山岩太《海のファンタジー》を対象として」 日本美術教育学会第60回学術研究大会京都大会(同志社大学 平成23年8月20日) ・「話す写真家たち―戦間期のラジオテキスト『写真講座』の図像をめぐって」 大正イマジュリイ学会第12回全国大会(京都精華大学 平成27年3月14日) <p>[講演会]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「横断する多面体―新興写真の時代: パネルディスカッション「関西写真の戦前を考える」」 日本写真芸術学会第13回関西シンポジウム(兵庫県立美術館 平成22年10月3日) ・「モダン日本の広告写真を概観する―杉浦非水・淵上白陽・中山岩太」 サントリー文化財団研究助成プロジェクト第1回国際シンポジウム「東アジアにおける大衆的図像 の視覚文化論」(同志社大学 平成26年8月22日) ・「新興写真とはなんだったのか・中山岩太の場合」『「光画」と新興写真 モダニズムの日本」展覧会 トークイベント (東京都写真美術館 平成30年3月17日) ・「保育実践に活かせる実技・造形」、第35回全国仏教保育愛知大会 (愛知学院大学 平成30年7月28日)
所属学会 団体等	大学美術教育学会,日本美術教育学会,日本写真芸術学会,大正イマジュリイ学会
社会的活動	兵庫県・兵庫県立美術館主催「2013県展」写真部門審査員(平成25年7月) 兵庫県・兵庫県立美術館主催「2014県展」写真部門審査員(平成26年7月)
その他	特になし